

評価細目の第三者評価結果 (救護施設)

A-1 支援の基本と権利擁護

A-1-(1) 支援の基本

A① A-1-(1)-①	第三者評価結果
利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	A・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>個別支援計画を作成する際には、ニーズオリエンテッドな観点から、利用者の希望や意向について聞き取り、利用者の目指す生活や生き方に沿うように、職員間で検討し、計画を立てている。また、利用者が自分で活動等を選択できるよう具体的にわかりやすく説明している。特に担当職員を中心に個別にやりたい事や欲しいものなどについて丁寧に聞き取りをしている。さらに、利用者懇談会を年2回開催する等、意見を聞く機会を持ち、園の行事やレクリエーション、クラブ活動、食事の献立等について利用者の意見を反映させている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A② A-1-(1)-②	第三者評価結果
利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	A・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>利用者の意向・希望を把握して、自立した生活が送れるように利用者一人ひとりについて、職員ワンチームとなって個別支援計画を立て、計画に沿った支援を行っている。自主性を育てるため、自立生活への動機づけとなるよう、身近な事のできる所から、実行できるような支援計画としている。居室内や物品の管理、こづかい、外出等については、基本的なルールのもと自己管理している。地域移行の利用者についても、段階に応じた支援計画を利用者と職員チームで作成し、支援を行っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A③ A-1-(1)-③	第三者評価結果
利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	A・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>利用者とのコミュニケーションを取るために、ひとり一人の能力、個性、障がい状況等を把握し、それぞれに適した方法で支援を行っている。難聴の利用者には筆談や手作りの「もしもしフォン」の集音器で会話したり、引っ込み思案等で会話が苦手な利用者には、交換日記のやり取りや質問の仕方を工夫したり、職員との相性を考える等、様々な方法を工夫して、利用者とのコミュニケーション手段の確保に努めている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

A④ A-1-(1)-④	第三者評価結果
利用者の自己決定を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	A・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 相談等については、面談室をはじめ、個別で話し合える空き部屋を活用する等、いつでも話せる環境ができています。内容によっては職員間で情報の共有を図るために、各種会議やケース検討を行い、適切に対応できるようにしています。アセスメントシートに相談内容を書きこむスペースがあり、優先度の高いニーズについて、計画に反映できるようにしてあります。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑤ A-1-(1)-⑤	第三者評価結果
個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	A・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 利用者の個性や生活スタイルを尊重する観点から、利用者が希望する生活の過ごし方を実践できるよう、計画の作成時には、利用者の希望を聞き取り、その希望に沿った計画を作成しています。そして、その計画に基づき支援し、計画は半年ごとに見直しをしています。クラブ活動は、生け花、カラオケ、園芸、習字、アクティビティ等、多くのクラブ活動の中から利用者が選択し、毎週活動しています。また、得意分野を活かす等して、雑巾を縫ったり、新聞紙でゴミ袋を作り、JAや法人の他事業所に届けたり、お手玉や木工パズル、椅子等も作成しています。作業所では、受託作業も行っており、一人ひとりの能力に合わせて工程を分けて製品化し、収入を得られる活動も行っています。さらに、月2回、施設外活動として「つながり隊」による地域の公園や公道の清掃等、奉仕活動を行っています。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑥ A-1-(1)-⑥	第三者評価結果
利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	A・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 居室には、エアコン、テレビ、クローゼットが備えてあり、身体状況に合わせてベッドが置かれています。施設内には、幅の広い手すり付きの廊下があり、洋式トイレが設置されているとともに、様々な障がいがある利用者への入浴に対応すべく、身体状況に合わせて3種類の浴槽が用意される等、利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境となっています。また、娯楽室、リハビリ機器、マッサージ機の設置、喫茶コーナー等、利用者が思い思いの居場所を選んでくつろげる空間が提供されています。事故防止委員会が施設内を定期的に点検し、アメニティを向上させ、居心地の良い生活を送れるよう取り組んでいます。</p>	
改善できる点/改善方法：	

A-1-(2) 権利侵害の防止等

A⑦ A-1-(2)-①	第三者評価結果
--------------	---------

利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>身体拘束、虐待における権利侵害についての防止マニュアルを作成し、そのマニュアルを基に、権利侵害のない支援に取り組んでいる。毎月、人権擁護・虐待防止・身体拘束等の適正化委員会を開催し、その内容について職員会議で報告し、周知徹底を図っている。また、毎月、職員全員が施設独自で作成した虐待チェックリストで自己の振り返りを行い、半年ごとに見直しを行うとともに、必要に応じて個別指導を実施している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

A-2 生活支援

A-2-(1) 日常的な生活支援

Ⓐ⑧ A-2-(1)-①	第三者評価結果
利用者の障害・疾病等の状況に応じた適切な支援を行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者の様々な障がいや疾病による生活の状況や行動特性を把握し、支援上の留意点や支援方法等について各会議等で検討して利用者理解を深めている。行動障がいが見られる利用者については、生活の様子を観察して記録するとともに、医師や看護師の助言を受けながら、利用者行動の背景を探りつつ、本人の困り感の解決を図るべく支援している。また、集団における利用者相互の関係性に配慮し、声かけ等の介入を行う等、環境を調整している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⓐ⑨ A-2-(1)-②	第三者評価結果
利用者の個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者の心身の状況に応じて、日常生活に必要な領域(入浴、排せつ、移動・移乗)を個別支援計画に盛り込み、支援している。入浴支援については清拭、足浴、シャワー浴を実施したり、浴室用車いすやシャワーチェア等、使い分けて支援している。また、移動支援については、車いすや歩行器等、福祉用具を揃える等して支援を行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⓐ⑩ A-2-(1)-③	第三者評価結果
利用者の嗜好や心身の状況にあわせて食生活を支援している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>現在、コロナ禍にあるため、食事は、3部制に分け、パーティションに仕切ってソーシャルディスタンスを確保し、席を設けている。年1回の嗜好調査や利用者懇談会での意見や要望を献立メニューに反映させている。2ヶ月ごとの特別メニューでは、利用者の意見や季節感を演出した献立となっている。</p>	

また、利用者の身体状況に合わせ、療養食や粥食、刻み食など食事形態を考慮した食事の提供を行っている。さらに、食事支援が必要な利用者には声かけ、経口援助や食器の配置の支援等も支援計画に盛り込み支援している。食事中の事故対応についても勉強会を開き、対応方法の理解を深めている。

改善できる点/改善方法：

A-2-(2) 機能訓練・生活訓練

A⑪ A-2-(2)-①	第三者評価結果
利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>個別支援計画に加えて、リハビリ委員会が中心となって機能訓練実施計画書を作成し、利用者一人ひとりの課題に合った訓練メニューを実施している。必要に応じて通院先の理学療法士や作業療法士から助言を得て、より具体的な訓練方法を取り入れる等、園内の機能訓練の向上に反映させている。また、共用空間には筋力アップの運動器具が設置されている。ラジオ体操や室内ウォーキング、散歩等を通じて生活リズムを整えたり、洗濯や洗濯たたみ等、自分の身の回りの事も行うことで、生活訓練の一つとなっている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

A-2-(3) 健康管理・医療的な支援

A⑫ A-2-(3)-①	第三者評価結果
利用者の健康管理の支援と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>毎朝の検温と体調のチェックや食事の様子等の観察を通じて、体調変化等の必要がある場合には、看護師と連携して対応している。健康維持のため、運動も日課に取り入れ、ラジオ体操や全員参加の施設内ウォーキングを行っている。また、看護師が常駐しているので、随時、健康について相談できる体制がある。毎週、外科の往診、月2回の内科と精神科の往診があり、施設の看護師が立ち会い、回診結果を関係部署に報告し、情報を共有している。さらに、障がいや疾病についての勉強会を施設内で実施しており、看護師の指導や外部研修での報告会等で知識を深め、支援に活かしている。緊急時の対応については、マニュアルが整備され、職員は手順、方法について体得している。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑬ A-2-(3)-②	第三者評価結果
医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>内科、精神科、外科については、協力病院の診療科目であり、職員が同行する等して受診可能な体制が整っている。歯科、皮膚科については、他科受診となり、必要に応じて看護師、職員等が同行し</p>	

<p>て受診している。薬については、看護師が管理し、服薬時には看護師と介護職員が複数チェックを行う等して、誤薬防止に努めている。また、薬や医療材料等は施錠し、厳重に管理している。入院に至った場合は、状態確認に出向く等、病院との連携に努めている。疾病知識や、疾病を見るポイント等について、看護師を講師に職場内研修を実施し、知識を深めている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

A-3 自立支援

A-3-(1) 社会参加の支援

<p>A⑭ A-3-(1)-①</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>利用者の希望と意向を尊重した社会参加のための支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 社会参加活動として、また、地域への貢献活動としてボランティアグループ「つながり隊」を組織し、地域の神社や公道等の清掃を行ったり、雑巾やゴミ袋等を製作し、配布している。活動について事前の話し合いを行うとともに、活動後には反省会を行っている。配布先からは、注文や要望もあり、配布先との交流が利用者の意欲を高めている。資格取得希望者には必要な情報を提供しており、高校を卒業した利用者、パソコン検定受験をした利用者も出ている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-3-(2) 就労支援

<p>A⑮ A-3-(2)-①</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 利用者の就労支援については、潜在的な能力を引き出す観点から、就活・自立支援委員会が中心となって会議で話し合うと共に、利用者との個別面談を実施し、利用者の意向に沿った就労支援に取り組んでいる。また、ハローワークや障害者就業・生活支援センター等、関係機関と連携した支援に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-3-(3) 家族等との連携・支援

<p>A⑯ A-3-(3)-①</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>利用者の家族等との連携と支援を適切に行っている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者の家族については、高齢化の進行に伴う困難(フレイル、認知症等の心身の変化)を抱える家族や親族が増加しており、連携を取る事が困難になりつつあるが、行事の案内を郵送して参加を促したり、利用者の生活状況等について定期的な報告や意見交換する機会を設けている。緊急時の連絡先、連絡すべき家族が利用者ごとにまとめられている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

A-3-(4) 地域生活への移行と地域生活の支援

<p>A⑰ A-3-(4)-①</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>仕事の選択についてはハローワークの協力を得ながら、また、就労の継続については福祉事務所の協力も得ながら、本人の現状や希望を聞き、サービス担当者会議を定期的開催し、支援している。障がい等のため、一般就労が困難な利用者には、就労継続支援事業を活用してもらっている。さらに、地域生活に必要な社会資源を一覧にした資料を配布し、施設退所後の生活のサポート機関を紹介する等してフォローしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-4 地域の生活困窮者支援

A-4-(1) 地域の生活困窮者等の支援

<p>A⑱ A-4-(1)-①</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>地域の生活困窮者等を支援するための取組や事業を行っている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>生活困窮者自立支援制度に基づく生活困窮者就労訓練事業の認可を受けており、社会復帰に向けた訓練の場を提供している。社会福祉協議会と連携して、フードサポートボックスの設置を行い、生活困窮者等に対して食事を提供する等して支援に取り組んでいる。地域の生活困窮者支援の拠点施設として、地域の生活困窮者等の生活支援について、今後とも、さらなる事業展開を行う等、サービスの拡充に向けた取り組みに期待したい。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	